

めざします！安全・安心・活気あふれる住みよい街、刈谷



刈谷市議会議員
なか じま

中嶋よしゆき



後援会だより Vol. 34 発行日：平成31年4月吉日
 □常任委員会：建設委員会 □広報委員会 □都市施設管理協会理事
 発行所：中嶋よしゆき後援会 TEL(0566)24-8831 FAX(0566)24-1675

ごあいさつ

日頃より後援会活動に、ご理解とご協力いただきまして誠にありがとうございます。
「令和」元年を迎え、“平成の31年間”を振り返ると大変化の時代だったと感じます。自動車はハイブリッドが主流となり、パソコン・携帯電話などのIT化で生活が激変しました。未曾有の大災害も多く発生しました。そういった中で、私たちが次世代に何を残していくべきなのか。子ども達が、刈谷で育ったことを“**自慢できる街**”でなければならないと思っています。私は**「安全安心」「持続的成長」**が市政のキーワードと考え、中長期の視点で「ひと・もの・まちづくり」の提案しています。今後の課題は、①交通の安全性と利便性の向上 ②元気な高齢者づくり ③まちの魅力づくりに革新的アイデアを織り込んだ定住促進 ④スポーツ・教育環境を一層充実する事が「住みたい、住み続けたい」という思いを強くしていくものと考えます。3期目チャレンジのご推薦を頂きました。引き続き、多大なるご支援の程よろしくお願いいたします。

これまでに実現できたこと

- ①防犯カメラの設置と犯罪抑止看板の設置
- ②恩田町交差点の改良、ゾーン30の取組み
- ③視覚障がい者用補助音響信号の時間延長
- ④横断歩道、カーブミラー設置などの交通安全対策
- ④刈谷駅分煙所設置と路上喫煙防止条例の制定
- ⑤ボーイズリーグ(硬式野球)のグラウンド貸与規定の緩和
- ⑥児童クラブ預かり基準の緩和 など

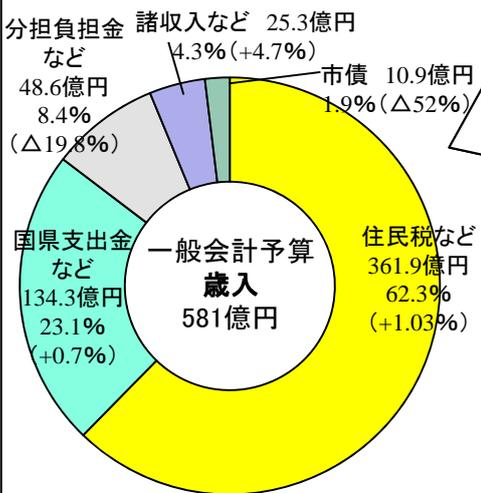


3期目の重点活動

- ①市街地のさらなる渋滞緩和(例)八軒町交差点のスクランブル化 自転車専用道の整備など
- ②高齢者健康づくり施設の増設
- ③スポーツ環境の充実
- ④子育て支援(待機児童、祝日保育、児童クラブ等)
- ⑤公共連絡バスの利便性向上(増便等) など



平成31年度予算の概要

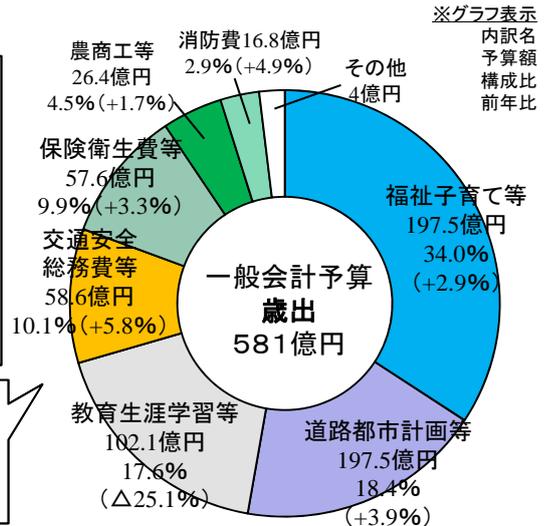


【市税の内訳】 (百万円)

	H30年	H29年	差
個人市民税	12,361	12,217	144
法人市民税	3,936	3,864	72
固定資産税	15,719	15,528	191
市たばこ税	1,006	1,107	▲101
都市計画税	2,876	2,845	31
軽自動車税	295	263	32

- 人口増/所得アップの税収増
- 法人税率変更の影響 など

- スマートインター関連道路等の増
- 幼児教育無償化、消費増税見込みの折込み
- 特別支援学校完成による減



※グラフ表示内訳名 予算額 構成比 前年比

施政方針

1. 安心安全で快適な住環境整備による定住促進
2. スマートICと関連道路整備による物流の効率化等
3. 女性活躍、バランスのとれた産業振興、依佐美立地
4. より良い保健・福祉サービス、保育環境の充実
5. 第8次総合計画の策定と行政サービスの向上

教育行政方針

育てたい子ども像・自己肯定感、自己有用感にささえられ、確かな学力と体力を身につけた当たり前のことが当たり前にできる子ども

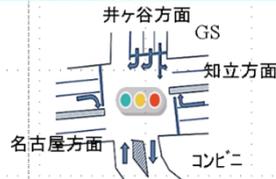
1. コミュニケーション能力の向上と教員の資質向上
2. 子どもたちの健康・安全に留意と教職員の働き方改革
3. 第3次スポーツマスタープランに基づく振興等

平成31年度予算の主な事業

(1) 国道1号線 今川町交差点改良等 (6.1億円)

【主な改良点】

- ① 変則6叉路を十字交差点へ改良
- ② 井ヶ谷から名古屋方面の右折レーンを2車線設置
- ③ 信号サイクルの見直し など



(5) 依佐美企業立地 (調査測量等0.5億円)

- ・先行開発(約15ha)の測量、文筆等
- ・第2期検討区域の調査・測量等



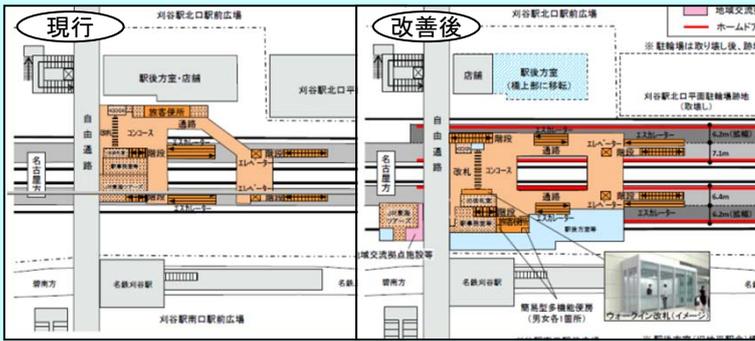
【第2期開発計画】
 ・約43haを計画
 ・地権者の意向調査アンケート
 約8割が賛同

【課題認識】
 ・交通安全対策
 ・早期開発と価格

(2) JR刈谷駅の安全性と利便性向上(設計分0.3億円)

【主な改良点】

- ① ホーム拡幅 上下線各 +6.2m
- ② ホームドアの設置
- ③ 上りエスカレーター 上下線各1基増設
- ④ コンコースの拡張
- ⑤ 自動改札機の増設 2基(合計11基) など



(6) はいかい高齢者個人賠償責任保険補助

- ・SOSネットワークへの登録者の内で希望者



(7) 骨髄提供者等助成(上限7日を限度)

- ・提供者: 2万円/日 事業所1万円/日

(8) 公立幼稚園預かり保育拡充(0.3億円)

- ・5園追加(井ヶ谷、日高、双葉、小垣江、小垣江東)
- ・平日①7:30~8:40②保育終了~16:30③~18:30
 休日①7:30~8:40②8:40~12:30③12:30~16:30④16:30~18:30
- ・利用料金 各時間帯200円



(9) 民間保育所運営支援(4.1億円)

- ・(仮)城のうさぎ保育園(銀座)・90名定員
- ・(仮)小垣江弁天保育園(小垣江)・90名定員

(3) 刈谷球場防球ネット改修(0.6億円)



(4) 野田市民館整備(2.2億円)

第7次総合計画の成果と第8次策定(~2030年)について質問しました

【1】安全安心なまちづくりについて

Q. 防犯カメラ1,000台設置完了したその効果は?

A. 犯罪件数1,817件(H26)⇒1,030件(H30) ▲43%
 侵入盗がいまだ多く発生し、その対策が課題と考える

Q. カメラの効果を補完する“防犯看板”設置を要望したが?

A. 今後も増やす。また、地域・警察との連携を強化する

Q. 自転車の安全対策の方針は?

A. 利用者が多い刈谷駅、東刈谷駅、富士松駅を優先的に交通戦略の見直しと自転車道の構造を検討していく

【要望】 狭あい道路の拡幅、防災・防犯の啓発をはかる事

【2】刈谷駅付近安全と利便性向上について



Q. 刈谷駅周辺の安全確保と賑わいづくりが重要。ペDESTリアンデッキの延伸等を検討すべきでは?

A. 駐輪場、バス・送迎車の導線デッキの延伸も検討する

【要望】

A, B, CでペDESTリアンデッキを延伸し、車と歩行者を分離させて、安全確保と渋滞解消をはかる事。また、Dの立体駐輪場とデッキを直結し、安全で利便性の高い導線を検討する事

【3】健康長寿に向けた施策について

Q. 高齢者の健康づくりの取組みと成果、今後の課題は?

A. 健康体操講座等事業を促進。健康状態調査で良いとの回答比率が、H22年比較で約12ポイントアップ

Q. 国道23号線下、既存公園など健康づくりの場所として有効活用すべきではないか?

A. 既存の土地活用を含め、運動や社会参加につながる環境整備をし、健康寿命を延ばす取組みをする

【4】持続可能なまちづくりについて

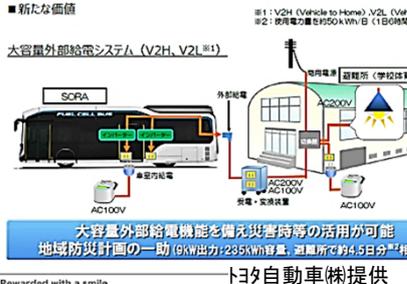
Q. CO2削減の成果は

A. '15年度排出量は、'13年度比▲7.9%

Q. 公共連絡バスに水素バス導入の考えは?

A. 必要サイズの仕様がな、車両価格が高いことなど、現在導入ができない。将来検討していく

大容量外部電源供給システム



【要望】

「自動車のまち刈谷」として他市に先駆けて水素バスを研究する事
 また、災害時の非常用電源として利用可能(約4.5分相当/台)
 官民一体となって普及促進をはかって欲しい



◇中嶋よしゆき公式HP

<http://www.giin-aiwu.com/nakajima/>

中嶋 よしゆき後援会〒448-0021 刈谷市八軒町2-75番地1
 TEL(0566)24-8831 FAX(0566)24-1675
 E-Mail : nakaji@msp.aisin.co.jp



私が気づかないところも多くあります。皆様からの意見をお待ちしております。日々の活動報告は、ホームページをご覧ください。